

設 立 趣 旨 書

我が国は地震頻発国であること、高度な社会経済基盤を構築していること、この2つの理由より、我が国の建築物は、高い耐震性能と適切な経済性を備えもつ、環境にも配慮した安全、安心のまちづくりの基礎となることが求められている。

国民の礎となるべき高品質で適切な価格の建築物を将来にわたり安定して供給するためには、材料および工法の両面において優れた建築構造技術を継続的に新しく開発し、それらを国際的な視野のもと、広く社会に普及させなければならない。

建築構造の耐震化技術は、多種多様な集積技術であり、複雑で高度な技術体系を形成している。それぞれの技術を供給する建設資材メーカー、建設会社、設計事務所では、社会的ニーズに応えられるように、新たな技術開発に取り組む必要がある。

近年、建築物を構成する鉄筋やコンクリートなどの高強度材料あるいは新工法の開発が進められている。そのような中、建築物の設計、施工に際して、種々の技術的課題を克服しつつ、適切な設計、施工品質を確保するためには、設計者および施工者はもとより事業主にも、新しく開発された技術内容を正しく理解できるように、それらを普及促進することが不可欠である。

以上より、当法人は、第三者の立場から、建築構造の耐震化技術の健全な発展、並びに環境にも配慮した安全、安心のまちづくりを支援し、もって広く社会に寄与することを目的として設立する。

この目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 建築構造技術の支援事業
- (2) 建築構造技術の検証事業
- (3) 技術情報サービス事業
- (4) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

2011年1月7日

一般社団法人建築構造技術支援機構

設立発起人	窪田 敏行
	菅野 俊介
	菅原 道夫
	中塚 侑
	福本 昇
	益尾 潔
	八木 貞樹